



はるばる南東北へ

蔵王連峰名乗川 小屋ノ沢本流 ～ガッカラ沢

悪天候から逃げるべくはるばる宮城県の蔵王連峰まで前日夜から移動し、翌朝はとにかく暑く絶好の沢日和。当初は竿を出しながらの予備日まで使って2泊3日ののんびり山行の予定であった。

7月13日(土) 快晴のち曇り

目が覚めて思った、とにかく暑い。太陽がいつになくギラついているようだ。じっとしているだけでも汗をかく。久しぶりに夏を感じた。

途中コンビニへピットインして補給食等準備を整え、田邊さんの運転する車で入渓点へ向かう。林道に入るとカモシカのお出迎えがあった。幸先の良い(?)スタートだと思った。途中進入禁止看板に突き当たってしまったため手前で駐車し、程近いブドウ沢清水という水場で水を汲み出発する。林道終点と思われる場所まで45分ほど歩いた。入渓して早速竿を出して準備を始めた。今回は餌を現地調達した。溪流釣りは初めてだったので仕掛けの準備をしておらずあっという間に田邊さんを見失う。最初の二俣でナビゲーションを間違えて左に入ってしまった。右から入る沢を1本見落とし、下降してくる側の沢に入ったのだ。笛の音で気付き引き返す。正しいルートに戻って進むとすぐに林道の跡(橋)が横切っている。その先が最初の滝だ。釜の脇をややへつって登る。すぐに両側の斜面が迫ってくる。ゴルジュだ。日が差して緑が照り映え、ガラスのような水は光りながら足下を流れる。熱くなった首を時々沢水で濡らしてやる。トラロープと植生の根っこを掴みながらのズルズル壁のトラバース、足下のホールドに乗るよう荷重をかけるためには身体を壁から少し離してやらないとならない。無事突破してほっとした。左右から流れ込む滝がきれいな一帯を抜け、U字の底部からドボドボ注ぐような形の滝を田邊さんが先に突破しお助けを出してもらった。全身びしょ濡れになったがこの頃に太陽が蔭って少し寒かった。二俣を右へ、8mの滝を左から巻いた。15m滝に突き当たったが手前のガレ場から巻くことができた。1:1の二俣を左に、トイ状の滝を突っ張り、連瀑帯に入り右へ左へ巻いて登る。テン場探しに少し苦労したが適地にて野営する。

シェルターの準備から濡れた薪での火の熾し方、料理のことまで田邊さんからいろいろ教わる。特に食事当番になったときにどんなものを作ろうか参考にしようと思っていたのに写真とメモをとるのを忘れた。ピザがとても美味しかった。

7月14日(日) 雨

雨が降っている。タープのおかげで濡れない。名号峰のピークまでそう遠くないので出発はゆっくりだった。田邊さんは気付いていないが途中のナメ滝の同じところで2回も滑ってスライダーをやっている。急いで後を追った。核心の30m大滝は右脇を途中まで登り、植生を使ってトラバースし

【日程】

2019年7月13日(土)
～7月14日(日)

【メンバー】

田邊(シ)、沼口

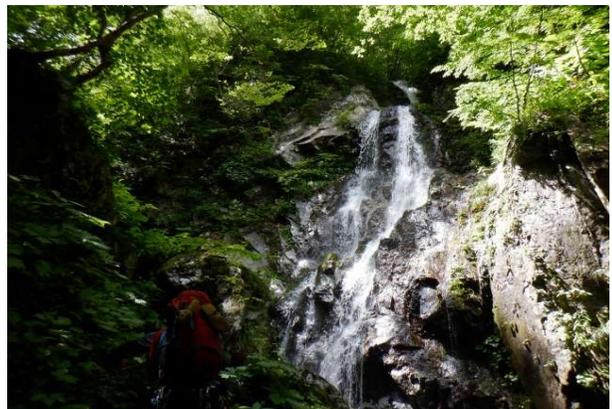
【グレード】

2級上

【地形図】

蔵王山

【記】 沼口

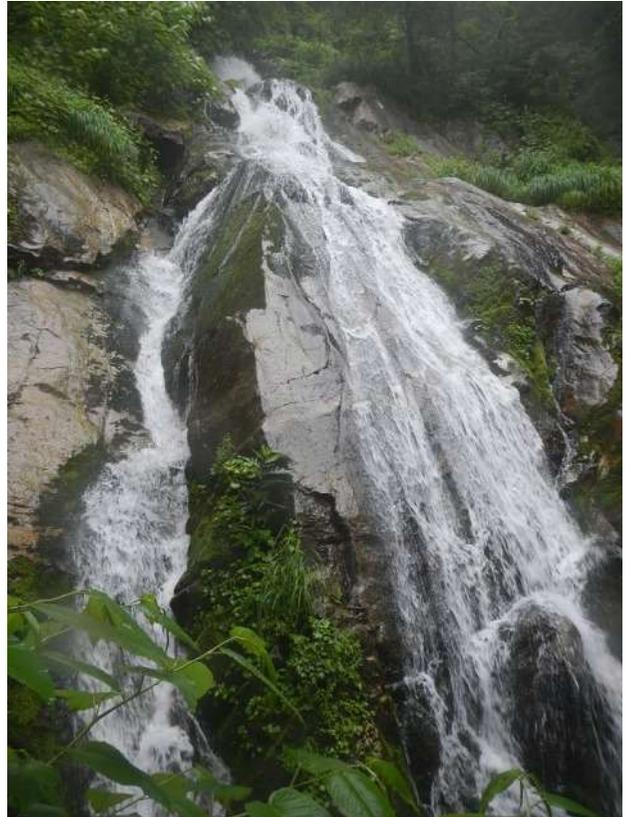


右側から流れ込む美滝



た。ヒヤヒヤしたがひとつひとつの動作を確実にして進んだ。その後はだんだん沢の規模が小さくなり、どの小滝も登りやすかった。途中ナラタケ、ウルイ、ウドを見つけた。名号峰の北側稜線へ向かう分岐を選ぶ。巻きとシャワーを繰り返しているうちに水量がみるみる減って代わりに藪がせり出してきた。笹とシャクナゲに苦勞して稜線に抜ける。名号峰ピークでしばしの休憩。風が強く寒かった上、ガスで何も見えない。晴れていたらどんな景色が見えたのだろうか。峩々温泉へ向かう登山道を降りる。温泉に浸かって身体を温めたいところだがこれからガッカラ沢の下降だ。気を引き締めた。標高1100mから二俣へ降りていく尾根を下降する。とにかく田邊さんの下降が速く、ついて行くので必死だった。15m滝を懸垂下降する。下降中倒木で足場が悪い。下降後のロープを巻き直すのにもたついてしまった。ロープ巻きが未だに下手なのもっと練習が必要だと感じた。約1時間ゴロと小滝を下降して小屋ノ沢との二俣へ戻った。寒さのため切り上げることになった。

自分が思いの外寒さに弱いことを実感した山行だった。小屋ノ沢は天気良かったこともあってゴルジュと流れ込む側壁の滝がきれいだった。下降したガッカラ沢は寒さと雨が降っていたこともあって素早く降りてしまったが、いくつかテン場適地があったのでのんびり山行で焚き火を囲むのもいいかもしれない。それこそ遡下降で2泊3日の予定ならちょうど良さそうだ。



30m大滝

林道に上がり車へ戻る途中、遠く前方に黒い塊を見る。イノシシだった。大声で追い払った。近くで遭遇していたら怖かっただろう。今回はどうやら獣運がついていたらしい。日が落ちて薄暗い林道の途中、2頭のカモシカが森の中へ軽やかに跳ねていった。

【行程】

7/13 駐車場所 (10:15) ~小屋ノ沢とガッカラ沢二俣 (12:20) ~大滝手前の二股手前 c1 (16:05)
7/14 C1 (10:04) ~30m大滝 (10:38) ~名号峰ピーク (13:30) ~登山道上下降点 (15:00) ~小屋ノ沢とガッカラ沢二俣 (17:10) ~駐車場所 (18:22)